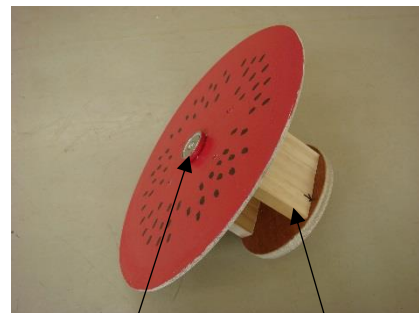


- ね  
ら  
い
- ① スイカを専用の棒で叩くと二つに割れることが分かる。
  - ② 棒をできるだけ高くから振り下ろすと割れやすいことに気付く。
  - ③ 決められた時間内にできるだけ多くのスイカを割ることができる。

写真



ネオジウム磁石 固定用の木片

スイカの内部

教材  
使用  
方法

- 二つのスイカに表示された互いの番号を合わせてセットして置きます。
- スイカの縞模様が横縞になるよう置かないと割れません。
- マグネットの強度に若干の個体差があり、軽く突くだけで割れてしまうものがあるので児童生徒の力加減に合わせて選んであげると良いでしょう。
- タイマーを併用し制限時間を設定して行うことでゲーム感が増して楽しめます。さらに割れないビニール製のスイカも混ぜて置くことで難易度を上げることができます。
- スイカ割りの棒の先端にスポンジを巻き、万が一人に当たっても安全ですが、棒の扱いには注意をしましょう。

児童  
・  
生徒  
の様  
子  
など

- 夏の食べ物といえばスイカをすぐに連想させるほど児童生徒にもなじみがあるため、対象となるものが分かりやすく、専用の棒で突いたり、たたいたりといった分かりやすい動作ですぐに結果が見られ、割れたときには実の鮮やかな赤や黄色がすぐに目に飛び込んでくるため笑顔を見せるなど興味を引くことができた。
- 専用の棒の扱いに慣れてくると連続していくつも割ろうとするようになり、5個設置したスイカをあっという間に割ってしまうなど楽しんで取り組めるようになった。